

10月26日(水)、『校則を自分たちで見直そう』と題し、全学級で統一学活を実施しました。

本時の特別活動は、社会や時代の変化に合わせて現行の校則を合理的に見直すために、**生徒が主体となって、課題を発見し、合意形成する力を高めること**がねらいです。全校生徒が活発に意見を出し合う有意義な時間となりました。

① 生徒会長が Google Meet を使って、全校生徒に「校則見直し」についてプレゼンテーション

Q&A 教えて！生徒会長

私たち校則検討委員会は夏休みに**弁護士**を招き、勉強会を行いました!!

Q,校則はなぜ必要なの？

A,もし校則がなければ、迷惑を被る人が出てきてしまいます。校則を守ることで社会のルールを学ぶと同時に、他人に不快な思いをさせない配慮を身に付けることができます。

Q&A 教えて！生徒会長

Q,残していくべき校則は？

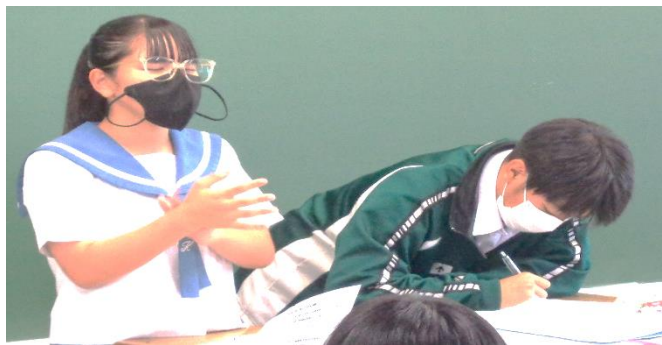
A,身だしなみに**関する校則**

(いつの時代でも、社会に出る時身だしなみが見られます。高校受験にも影響します。)

・**持ち物に関する校則**

(学校は学習する場です。勉強に必要なかどうかをしっかりと判断して持ってくるようにしましょう。)

② 各学級で、「見直すべき校則」について話し合い、学級役員を中心に2つ程度までまとめる。



親との連絡のためのスマホ所持、まゆを整えるのも身だしなみの一つ、夏服・冬服・ジャージ・体育着を選んで登校 8:05 着席しても時間が勿体ない、髪型が悪いから心が乱れているとは限らない、個性・多様性を尊重しよう！ etc

バール16日、南風原町の同校



南風原中 弁護士招き



自治意識を高めるため、教師と保護者が支援し、生徒主体で校則の見直しを進めている(8月16日・沖縄タイムス)